

もしもの時は!?

岐阜市の水道災害対策

と応急給水

今年で東日本大震災発生から10年、熊本地震発生から5年が経過しました。しかし、その後も余震を含め震度5弱以上の地震が全国各地で観測され、また、近年は台風や局地的大雨などの集中豪雨による水害も頻繁に発生しています。これらの災害時には水道施設にも被害が及んでおり、大規模な断水などが岐阜県内でも発生しています。そのとき、水道にはいったい何が起きているのかご存知でしょうか。そして、私たちはその事態にどのように備えていけばよいのでしょうか。

大規模災害で断水した時はどうなっているの？

大規模な地震が発生したときは、配水池などの施設が損傷したり、水道管が損傷することによって広い範囲の断水が起きている。また、近年の集中豪雨などでは、水道管を埋設している道路が崩れたり、水道管が架かった橋が流されたりして水道管が損傷し、断水が起これといった事例もあります。

幸いなことに近年、岐阜市ではそういった大規模災害は起こっていませんが、今後、「南海トラフ巨大地震」の発生が危惧されていることや、ゲリラ豪雨などの発生状況を鑑みると、日ごろから備えておくことが必要です。



漏水した水道管



災害時の給水活動



災害に備えての様々な訓練

大規模災害の発生に備えて、岐阜市でも様々な訓練を行っています。職員の応急給水、応急復旧などの災害対応訓練のほか、応援部隊の受入訓練や災害対策本部の運営訓練、情報伝達訓練といった他都市と連携した防災訓練を実施し、災害時に迅速な対応を取れるよう努めています。また、皆さまが参加できる給水訓練などの開催もありますので、お住まいの近くで開催される際は是非ご参加ください。



市民参加型給水訓練



応急給水訓練



止水訓練



他都市連携合同訓練



応急復旧訓練



家庭でできる水の備蓄

岐阜市でも地震などの災害に備えた取り組みを行っていますが、給水車等による応急給水まで3日間、水道からの給水には1週間以上かかることも予想されます。そのため、各ご家庭にて3日分の飲料水を備蓄するように日ごろから心がけましょう。



「1人1日3ℓを3日分」が目安です



3リットル

×



家族の人数

×



3日分

飲料水を備蓄するときは？

ペットボトルやポリタンクなどに水道水を保存する方法もあります。その場合は、以下のことに注意しましょう。

- ①容器の中を水道水で十分洗ってから使用しましょう。
- ②容器の中に空気が入らないように、満水にしてフタをしましょう。
- ③日の当たらない涼しいところに保管しましょう。
- ④中身は定期的に入れ替えましょう。
※水道水の中の塩素の効果が持続するのは3日から1週間程度です。なお、保管できる期間は状況によって変動します。
- ⑤保管した水に不安があるときは、煮沸すれば安心です。



岐阜県内では相互応援体制が整えられています

岐阜市では、水道施設が被災した場合に備え、岐阜県と県内各市町村との間で応急給水等の相互応援を行う協定のほか、羽島市、岐南町、笠松町や関市との間で、緊急支援のための連絡管を設置し、相互に応援配水を行う協定を結ぶなど、相互応援体制を整備しています。また、民間事業者との間でも、水道の応急復旧や応援、資材の供給に関する協定を結ぶなど、災害時に備えて体制を万全にしています。



現地対策本部運営訓練



他市町応援車両

災害時の応急給水について

災害時に飲料水が確保できないときは、お近くの小学校へお越しください。最低限の飲料水が備蓄してあります。

また、給水体制が整い次第、各避難所において給水車による運搬給水を行います。給水開始時には給水場所をお知らせしますので、詳しくは災害時に発表される岐阜市からのお知らせをご確認ください。

岐阜市の給水車

震災等による断水時に、安全で良質な水を迅速に供給できるよう、岐阜市は給水車を3台配備しています。災害時には、この給水車が各避難所に運搬給水を行います。



加圧式給水車 (3.8トン)

※岐阜市の給水車概要「車両2」

■岐阜市の給水車概要

	車両1	車両2	車両3
給水車タンク容量	2,000 ℓ	3,800 ℓ	1,800 ℓ
駆動方式	2WD (FR)	2WD (FR)	2WD (FR)
登録年月	平成9年7月	平成16年10月	平成28年6月
定員 (人)	3	3	3
燃料種別	軽油	軽油	軽油
ポンプの加圧装備	有	有	有
供給できる給水量 (目安)※	約670人分	約1,270人分	約600人分

※1人分=3ℓとして算出